

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
(NPO 法人 再生塾)

第 12 回通常総会議案書

平成 30 年 11 月

NPO 法人再生塾第 12 回通常総会

日時：平成 30 年 11 月 11 日（日） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（1） 第 11 期・第 12 期（平成 30 年度，31 年度）役員改選

（2） 第 10 期（平成 29 年度）事業報告・収支決算報告

（3） 第 11 期（平成 30 年度）事業計画・収支予算計画

（4） その他

一．閉会

【資料】

議案 1．第 11 期・12 期（平成 30 年度，31 年度）役員改選（案）

議案 2．第 10 期（平成 29 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 3．第 11 期（平成 30 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料．会員名簿

議案 1. 第 1 1 期・第 1 2 期（平成 3 0 年度， 3 1 年度）役員改選（案）

現役職	新役職	氏 名	所 属	備考
理事長	理事長	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科	留任
副理事長	副理事長	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	留任
理事	理事	土井 勉	大阪大学 CO デザイン・センター	留任
理事	理事	村尾 俊道	京都府	留任
理事	理事	東 徹	(一社)システム科学研究所	留任
理事	理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社	留任
監事	理事	本田 豊	富山大学	新任
	理事	福永 良一	大阪府	新任
理事	監事	進士 肇	大阪府	新任
事務局長(理事)		東 徹	(一社)システム科学研究所	

議案 2. 第 10 期（平成 29 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 10 期事業報告

第 90 期：平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 10 期（平成 29 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 - 持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」, 「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

1.2 主要事業

(1) 第 10 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者, 交通事業者, コンサルタント, 学生などを対象として, 持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 30 年 5 月 20 日（日）, 10 時～17 時
場所	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
参加者	60 名（公共団体, 交通事業者, コンサルタント, 学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・まちづくりと交通政策総論: 土井 勉(大阪大学特任教授)・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-(参加者全員)・公共交通の経営: 正司 健一(神戸大学大学院経営学研究科教授)・交通政策とコミュニケーション: 松村 暢彦(愛媛大学大学院理工学研究科教授)・公共交通活性化・再生の実践: 辻堂史子(株式会社ティデザイン)・グループワーク: 持続可能なまちと交通 -課題解決に向けて-・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(2) 第10期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	平成30年6月28日(木)、10時～17時
場所	大阪私学会館 309号室
参加者	9名（地方自治体の議員）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・自治体における公共交通政策総論-(大阪大学特任教授 土井 勉) ・いったい「まちづくり」ってなんでしょ？(阪神淡路大震災記念人と防災未来センター 小林 郁雄) ・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・公共交通政策の実践(京都大学名誉教授・富山大学副学長中川 大) ・QandA,「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
平成29年8月27日(日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第10期アドバンスドコース 第3回を兼ねる

(4) 第10期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	平成29年8月～12月
参加者	14名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市北区（兵庫県） ・天川村（奈良県）
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部

	日時	会場	概要
第1回	平成29年7月22日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	平成29年8月 (グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	平成29年8月27日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー

第4回	平成29年9月23日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	平成29年10月21日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	平成29年11月19日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

注.この他, メーリングリストによるディスカッションや, 参加者が連携して, 現地調査, ファシリテータも参加した小ワークショップ等を実施。

(5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして, アドバンスドコースを修了した塾生を対象とした更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」について, 「にしきた商店街とともに取り組むまちづくり」を主題として取り組んだ。

(6) 他団体主催行事への後援

第10期活動なし

(7) 支援・アドバイス事業

概要	地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行った。
講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生野区の「足」をみんなで考える地域交通セミナー 日時：平成30年1月31日(水)、15時~17時 場所：生野区役所 派遣講師：大藤武彦 NPO 法人再生塾副理事長 ・ 第30回香芝市地域公共交通活性化協議会 日時：平成30年5月28日(月)、午後1時30分~16時 場所：香芝市役所 大会議室 派遣講師：大藤武彦 NPO 法人再生塾副理事長 ・ 平成30年度第2回佐賀県地域交通担当職員研修会(技術編) 日時：平成30年7月13日(金)、10時30分~17時 場所：佐賀商工ビル 4階会議室 派遣講師：土井勉 大阪大学 CO デザインセンター 大藤武彦 (株)交通システム研究所 塩土圭介 (株)日本海コンサルタント

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために, 「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信, 提供を行うとともに, リーフレット及び行事チラシを制作して, 近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

また, 関連する学会等に論文を投稿して報告を行った。

① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

② セミナー・学会等への投稿・発表

第13回日本モビリティ・マネジメント会議での発表

- ・実施期日：平成30年7月27日（金），28日（土）
- ・会場：豊田市

(9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。また、会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても継続して活動した。

(10) その他

■ 第10回通常総会

- ・日時：平成29年11月19日（日），12時30分～13時00分
- ・場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・出席：正会員19名中18名出席（うち委任状出席5名）
- ・内容：平成28年度（第9期）事業報告・収支決算報告，平成29年度（第10期）事業計画・収支予算計画

■ 第11回臨時総会

- ・日時：平成30年8月4日（土），12時30分～12時50分
- ・場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・出席：正会員19名中17名出席（うち委任状出席4名）
- ・内容：第1号議案 特定非営利活動促進法の一部を改正する法律（平成二十八年法律第七十号平成28年6月7日公布）施行に伴う貸借対照表公告方法に関する定款変更について

■ LF意見交換会

- ・日時：平成30年1月6日（土），14時00分～15時30分
- ・場所：大阪梅田ナレッジサロン
- ・出席：14名
- ・内容：第11期の活動内容、再生塾の今後のあり方

■ 理事会

① 第1回理事会

- ・日時：平成29年11月11日（水），19時00分～21時00分
- ・場所：NPO法人再生塾事務局
- ・出席：6名
- ・内容：第9期事業報告・決算報告（案），第10期事業計画・予算（案）検討その他

② 第2回理事会

- ・日時：平成30年1月6日（土），14時00分～15時30分
- ・場所：大阪梅田ナレッジサロン
- ・出席：7名
- ・内容：第11期の活動内容及び行事予定の検討

③ 第3回理事会

- ・ 日時：平成 30 年 6 月 5 日（火），19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：セミナー，アドバンスドコース等企画検討

2. 第10期(平成29年度)収支決算書

■活動計算書

第10期(平成29年度)特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成29年9月1日から平成30年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 経常収益				
1. 受取会費				
正会員入会金	30,000	0	-30,000	新入会:0名分
賛助会員入会金	50,000	30,000	-20,000	新入会:3名分
正会員受取年会費	190,000	130,000	-60,000	(未納:5名)
賛助会員受取年会費	185,000	160,000	-25,000	(未納:8名)
2. 事業収入				
(1) セミナー等事業				
セミナー事業(基礎編)	120,000	177,000	57,000	参加者数:61名(賛助会員2名)
セミナー事業(地方議員対象)	150,000	115,000	-35,000	参加者数:8名(賛助会員1名)
セミナー事業(技術セミナー)	80,000	90,000	10,000	外部参加者数:10名(賛助会員2名)
研修会事業(アドバンスコース)	360,000	245,000	-115,000	10期塾生14名(賛助会員5名)
アドバイス事業	60,000	45,840	-14,160	
(2) 交流事業(10周年記念事業)	105,000	120,000	15,000	10周年交流会参加費残金
3. その他収入				
受取利息	0	4	4	
*経常収益計	1,330,000	1,112,844	-217,156	
II. 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
(2) その他経費				
セミナー費用(基礎編、議員対象、技術編)	330,000	220,288	-109,712	会場費1回、講師謝金等
研修会費(アドバンスコース)	300,000	208,394	-91,606	講師謝金等
消耗品費	30,000	9,257	-20,743	
交通費	120,000	165,450	45,450	LF交通費
広報費	20,000	3,460	-16,540	チラシ印刷費
諸謝金	45,000	28,672	-16,328	アドバイス事業等講師謝金
通信費	50,000	87,524	37,524	セミナー案内郵送費等
交流事業費	20,000	0	-20,000	
雑費	10,000	0	-10,000	
(3) 10周年記念事業	525,000	471,252	-53,748	前期予算計上、一部収入のみ決算済み、残額を今期決算)
2. 管理費				
(1) 人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費(10期分)
(2) その他経費				
会議費	0	1,335	1,335	
通信費	90,000	56,416	-33,584	
支払手数料	60,000	59,292	-708	
消耗品費	10,000		-10,000	
雑費	10,000		-10,000	
(3) 予備費	20,000			
*支出合計	1,740,000	1,411,340	-328,660	
*当期収支差額	-410,000	-298,496	111,504	
*前期繰越収支差額	856,310	856,310	0	
*次期繰越収支差額	446,310	557,814	111,504	うち、「周年記念事業積立金」引当: ¥100,000-

■ 財産目録

第10期(平成29年度) 財産目録

平成30年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	179,355	251,118	-71,763
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	409,126	694,363	-285,237
仮払い金(中川大:交通費, 謝金)	0	64,658	-64,658
前渡金(傷害保険料)	0	3,462	-3,462
流動資産合計	588,481	1,013,601	-425,120
資産合計	588,481	1,013,601	-425,120
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネ外(株)(サーバー代:8月分)	3,240	3,240	0
交通費, 謝金	0	65,040	-65,040
交通システム研究所(印刷費)	0	50,624	-50,624
預り金 源泉所得税	27,427	38,387	-10,960
流動負債合計	30,667	157,291	-126,624
負債合計	30,667	157,291	-126,624
III. 正味財産の部			
一般正味財産	557,814	856,310	-298,496
正味財産合計	557,814	856,310	-298,496
負債及び正味財産合計	588,481	1,013,601	-425,120

■貸借対照表

第10期(平成29年度) 貸借対照表

平成30年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金	179,355		
普通預金	409,126		
前渡金			
仮払い金			
流動資産合計		588,481	
資産合計			588,481
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払金(NTTスマート8月分)	3,240		
預り金(源泉所得税)	27,427		
流動負債合計		30,667	
負債合計			30,667
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			856,310
当期正味財産増加額			-410,000
正味財産合計			557,814
負債及び正味財産合計			588,481

■ 正味財産増減計算書(1/2)

第10期(平成29年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)平成29年9月1日 (至)平成30年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	30,000	40,000	-10,000
正会員受取入会金	0	30,000	-30,000
賛助会員受取入会金	30,000	10,000	20,000
② 受取会費	290,000	385,000	-95,000
正会員受取会費	130,000	230,000	-100,000
賛助会員受取会費	160,000	155,000	5,000
③ 事業収益	792,840	998,000	-205,160
セミナー収入	347,000	421,000	-74,000
研修会収入	280,000	300,000	-20,000
講師派遣収入	45,840	80,000	-34,160
交流事業収益	120,000	197,000	-77,000
④ 雑収益	4	7	-3
受取利息	4	7	-3
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,112,844	1,423,007	-310,163
(2) 経常費用			0
① 事業費			0
セミナー費	220,288	303,687	-83,399
研修会費	208,394	274,358	-65,964
消耗品費	0	21,433	-21,433
旅費交通費	165,450	135,730	29,720
広報費	3,460	63,940	-60,480
諸謝金	28,672	56,000	-27,328
通信費	87,524	67,980	19,544
交流事業費	471,252	3,000	468,252
雑費	0	0	0
事業費計	1,185,040	926,128	258,912
② 管理費			0
給料手当	100,000	100,000	0
会議費	1,335	1,125	210
通信費	56,416	89,520	-33,104
支払手数料	59,292	62,532	-3,240
消耗品費	9,257	1,641	7,616
雑費	0	13,886	-13,886
管理費計	226,300	268,704	-42,404
経常費用計	1,411,340	1,194,832	216,508
当期経常増減額	-298,496	228,175	-526,671

■ 正味財産増減計算書(2/2)

第10期(平成29年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)平成29年9月1日 (至)平成30年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2.経常外増減の部	0	0	0
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-298,496	228,175	-526,671
一般正味財産期首残高	856,310	628,135	228,175
一般正味財産期末残高	557,814	856,310	-298,496
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	557,814	856,310	-298,496

監査報告書

平成30年11月6日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 正 司 健 一 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 本 田 豊

本田豊



平成29年9月1日から平成30年8月31日（第10期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案 3. 第 11 期（平成 30 年度）事業計画・収支予算計画（案）

1. 第 11 期事業計画

（第 11 期：平成 30 年 9 月 1 日～平成 31 年 8 月 31 日）

1.1 概要

平成 30 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

また、情報発信を充実するために ISBN を取得するとともに、関連する学会等への報告を積極的に行う。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 第 11 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 31 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	平成 31 年 6 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

(3) 交通技術セミナー

日時	会場	概要
平成 30 年 9 月 8 日(土) 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 11 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第11期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	平成30年8月～平成31年12月（月1回の土曜日を軸として活動）
会場	研修会：大阪市内，フィールド現地調査
参加対象	29名（国・地方自治体職員，交通事業者，大学生など）
フィールド	・竜王町（滋賀県），和歌山バス

	日時	会場	概要
第1回	平成30年8月4日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	平成30年8月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	平成30年9月8日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第4回	平成30年10月20日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	平成30年11月11日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	平成30年12月15日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

(5) 再生塾実践編

再生塾実践編では、ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコース修了生を対象に、更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う。

当期は、これまでの「にしきた商店街とともに取り組むまちづくり」の活動について総括・検証する。

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイ事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する情報提供：郵便，FAX，E-Mail などでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付（事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ，会議，研修，セミナー，講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科交通政策研究ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワーカー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

情報発信を充実するために ISBN を取得し、10 周年記念事業で作成した冊子等に ISBN を付与してホームページに掲載する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

(9) 交流事業

正会員，賛助会員，塾生，そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して，参加を促す。また，他団体と連携して研究交流事業を推進する。

(10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員，及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として明文化する。

2. 平成30年度（第11期）収支予算書

■収支予算書

(自)平成30年9月1日 (至)平成31年8月31日

(単位:円)

科目	第11期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	30,000	30,000	2名(@30,000円)
賛助会員入会金	50,000	50,000	0	5名(@10,000円)
正会員年会費	240,000	190,000	50,000	19名(@10,000円)+未収分
賛助会員年会費	200,000	185,000	15,000	40名(@5,000円)+未収分
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	150,000	120,000	30,000	50名分(@3,000円)
セミナー(地方議員対象)	150,000	150,000	0	10名分(@15,000円)
技術セミナー	100,000	80,000	20,000	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	360,000	360,000	0	18名分(@20,000円)
アドバイス事業収入 (10周年交流事業収入)	162,000	60,000 105,000	102,000	3回×50,000円, 3件(@20,000円×20%) (前期:10周年記念事業)
3. 雑収入				
受取利息			0	
*収入合計	1,472,000	1,330,000	142,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	300,000	330,000	-30,000	会場費1回、講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	270,000	300,000	-30,000	講師謝金等
通信費	90,000	50,000	40,000	通信費(実績に基づく)
交流事業	20,000	20,000	0	セミナー派遣費、会場費他
交通費	160,000	120,000	40,000	講師交通費等(実績に基づく)
広報費	50,000	20,000	30,000	セミナー等広報チラシ
諸謝金	120,000	45,000	75,000	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費 (10周年交流事業)	20,000	30,000 525,000	-10,000 -525,000	(前期:10周年記念事業)
雑費	10,000	10,000	0	
*.事業費支出計	1,040,000	1,450,000	-410,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	60,000	90,000	-30,000	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	60,000	60,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*.管理費支出計	240,000	270,000	-30,000	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	1,300,000	1,740,000	-440,000	
*当期収支差額	172,000	-410,000	582,000	うち、当期「周年記念事業積立金」 引当: ¥100,000-
*前期繰越金	446,310	856,310		
*次期繰越金	618,310	446,310		うち、「周年記念事業積立金」引当: ¥200,000-

参考資料 会員名簿

平成 30 年 9 月 1 日現在

正会員：19名

seq	氏 名	所 属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	元京田辺市役所
4	土井 勉	大阪大学
5	中川 大	富山大学
6	正司 健一	神戸大学
7	村尾 俊道	京都府
8	本田 豊	富山大学
9	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
10	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
11	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
12	藤井 聡	京都大学
13	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
14	塩見 光男	総合調査設計株式会社
15	福永 良一	大阪府
16	山本 信弘	西日本旅客鉄道株式会社
17	児玉 宜治	京都市交通局
18	進士 肇	大阪府
19	辻堂 史子	株式会社ティデザイン

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：38名